

取扱説明書

DAYTONA

S16832①/⑥

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

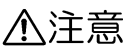
レザーウォッシュ シューズ用	適応車種	商品NO.
	皮革履物用	16832

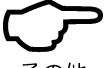
■ご使用前に必ずご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行なっております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取扱方法に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

警告

 応急処置	・万が一、飲み込んだ場合は無理に吐かせず直ちに医師の診断を受けてください。 ・吸入した場合は空気が新鮮で風通しの良い場所へ移し、休息してください。 ・目に入った場合は水で十分に洗い流し、直ちに医師の手当てを受けてください。コンタクトレンズ着用で容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。 ※異常がある場合は医師の診断を受けてください。
 保管&廃棄	・日光を避け、容器を密栓し常温の屋内（冷暗所など）で子供の手の届かない場所に保管してください。 ・廃棄する際は中身を使いきり、自治体のゴミ処理方法に従って廃棄してください。

注意

 禁止	・洗浄し脱水後に乾燥機やドライヤーの使用や天日干しは絶対にしないでください。皮革は水分を含んだ状態で 30℃以上の熱を受けると縮みや硬化をして元に戻りません。 ・ヌメ革・爬虫類革はご使用できません。 ・全体、または部分的に毛皮で覆われている製品はご使用できません。 ・毛皮製品には、ご使用できません。 ・みょうばんナメシの皮革製品はご使用できません。 ・ブランド製品や高額製品などは繊細な染色を施すために色落ちしやすいものが多数あります。革製品の特性上、個々での性質に差があり、皮革の劣化状態などによって仕上がりに差が生じます。新品同様の仕上がりとなる保証はできませんので、原則としてご使用はお控えください。
---	--

⚠注意



実施

- ・使用前に必ず本取扱説明書を熟読し、取扱方法に沿ってご使用ください。取扱説明書に明記している内容に沿って作業を行わず、革製品に不具合が生じた場合は、賠償に応じることができません。
- ・洗濯液を作る際は原液をキャップ5杯に対して水200mℓの割合で作ってください。希釈し過ぎると色落ちや、革が硬くなったり、縮むことがあります。
- ・使用前に必ず作った洗濯液を使って目立たない部分で色落ち、変色のチェックを行なってください。（白い布に洗濯液を付け、擦って確認してください。）布に色が付着したり変色する場合は本商品を使用しないでください。
- ・洗浄する前に靴紐や中敷などを取り外してから洗浄してください。また靴紐や中敷は別洗いをしてください。
- ・水温25℃以下でご使用ください。
- ・乾燥は風通しの良い場所で陰干ししてください。
- ・接着部が剥がれていたり、縫製がほつれている履物は補修してからご使用してください。
- ・本商品の使用後は、水と石鹸水で手を洗いクリームなどで手入れをしてください。また、肌が敏感な方、手荒れが気になる方は必要に応じて保護具を着用してください（お洗濯手袋等）



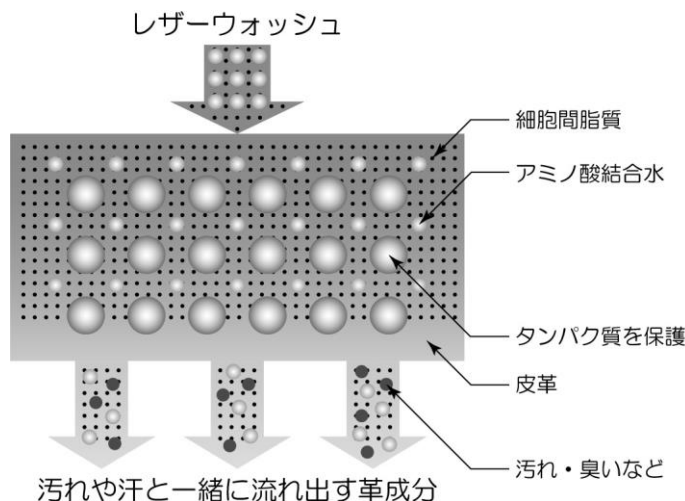
その他

- ・本来の用途以外の使用はしないでください。
- ・本商品は天然成分を含んでおり、乳白色になる場合がありますが機能・性能には問題ありません。
- ・日光で変色、退色した衣類でシミ汚れが部分的にある場合は汚れが落ちて目立つ場合があります。
- ・薄い淡い色の起毛皮革衣類はカビが浮き出たり、カビの除去した跡や中から濃いシミが浮き出てきたりしてシミが残る場合があります。
- ・エンジンオイル、グリス、ペイントなどの油汚れや、古くなった血液の汚れは落としきれない場合があります。
- ・赤や青の色や起毛素材は色落ちしやすい傾向があります。

本商品の特徴

- 靴を洗うように革靴を水洗い可能！
- 栄養補給&革靴内部まで丸洗い！
- 色落ち・縮みを抑える、専用合成洗剤！
- 頑固な汚れやカビを簡単に除去！
- 「消臭・除菌・抗菌」で清潔・快適！
- スエード、ヌバック、バックスキンにも使用可能！
- 履物全般、革製小物にも使用可能！

【レザーウォッシュとは】



プロも認める革専用洗剤！

革の「汚れ」「臭い」「カビ」を強力に洗い流し、革に「潤い」と「栄養」を与えます。さらに「除菌」「抗菌」効果で清潔さ、快適さを保ちます。

■レザーウォッシュの仕組み■

革を構成している成分「タンパク質」、「細胞間脂質」、「アミノ酸結合水」等はアルカリや水に弱く、普通の洗剤で洗うと汚れと一緒に成分が溶け出してしまいます。それが革の硬化や縮み、色落ち等へ繋がります。

レザーウォッシュは水のPHを調整し、水に流出する成分を新たに補給しながら洗うため、革の成分を保護しながら汚れを落とし、さらに補給された成分が革本来の特性を蘇らせます。

従来の常識を覆した皮革用洗剤が「レザーウォッシュ」です！

商品内容

NO	パーツ名	サイズ (ml)	数量
①	皮革用栄養洗剤(シューズ用)	200	1

取扱方法

【作業前の注意事項】

- ・本商品を使用する前に、必ず注意事項をお読みの上で洗浄を行なってください。
- ・本商品は革を使った履物用となります。
- ・革製品の中には色止めしていない物や染色の定着が弱い物があり色落ちする物があります。
必ず目立たない部分で試してからご使用ください。
- ・接着部が剥がれていたり、縫製がほつれているなどのダメージを負った皮革製品は必ず補修してから洗浄を行なってください。

LEATHER WASH FOR SHOES LEA

取り扱い方法の簡易チャート

LEATHER WASH FOR SHOES LEATHER

洗える皮革製品

- ・「牛」「豚」「鹿」「羊」「山羊」「カンガルー」「ダチョウ」などの皮革
- ・「スムース」「ヌバック」「スウェード」「バックスキン」の起毛皮革
- ・「レザーシューズ」「レザーブーツ」「革と布のシューズ」など履物全般

洗えない皮革製品

- ・「ヌメ革」「爬虫類革」など
- ・毛皮が付いている皮革衣料全般
- ・純白の天然毛皮&ファー
- ・みょうばんナメシの皮革
- ・色落ちテストで色移りや変色する皮革製品
- ・著しくダメージを負った皮革製品（※合皮製品含む）

01. 洗濯液を作成



02. 色落ちチェック



03. 革靴を洗う



04. 洗い流す

05. 脱水（※または水分を拭う）



06. 陰干し



07. 仕上げ



本取扱説明書をお読みの上、正しくお使いください。

O1.洗濯液を作成

■洗濯液を作成

- ・洗濯液を入れる容器を用意してください。
- ・下記の表を参考に①皮革用栄養洗剤（シューズ用）と水を容器に入れ良く混ぜ合わせてください。

【希釈の目安表】

洗濯液の作成		
①洗剤	水	備考
キャップ5杯	200mℓ	※希釈倍率は「原液（キャップ）：水＝5（杯）：200mℓ」の割合になります。希釈が濃い場合は問題ありませんが、薄い場合は色落ちや革が硬くなったり、縮みの原因となります。ご注意ください。

O2.色落ちチェック

■色落ちチェック

- ・色落ちや変色の確認を行なってください。
- ・洗濯液を白いタオルにしみ込ませ、目立たない場所を軽く擦ってください。
- ・白いタオルに色が付く場合は色落ちの危険性があるため洗わないでください。また、履物側が変色する場合も洗わないでください。



O3.革靴を洗う

■革靴を洗う

- ・ナイロン系の柔らかいブラシをご用意してください。
 - ・洗濯液をブラシに付けて、普段の靴洗いと同様に靴の中側と外側を洗ってください。
 - ・臭いが気になる場合は靴の中をていねいに洗ってください。
- ※ていねいに洗うことで、より除菌され本液に含まれる消臭剤や抗菌剤の効果でキレイにします。



【履物にキズがつかないか心配な方へ】

- ・台所用スポンジやタオルなどを用いて擦って洗浄してください。

ご注意

- ・油性汚れに対しては、十分な洗浄効果が発揮できない場合がございます。
- ・時間が経過して、皮にしみ込んだ汚れは新品同様までにクリーニングはできません。
- ・カビが深くまで侵食している皮革製品はカビのシミや跡が残ってしまう場合がございます。

O4.洗い流す

■洗い流す

- ・バケツなどに用意した水、または流水で洗濯液をサッと洗い流してください。

※水温は常温（25℃以下）を使用してください。ぬるま湯やお湯は使用しないでください。



O5.脱水（※または水を拭う）

■脱水します

- ・靴先の方から小さいタオルを詰め込み、洗濯脱水機で軽く脱水を行なってください。

【洗濯脱水機を使わない場合】

- ・乾いたタオルで靴の中までていねいに拭き、更にティッシュペーパーで水分を入念に取り除いてください。

06.陰干し

■陰干しします

- ・風通しの良い場所で陰干ししてください。

【上手に仕上げるコツ】

- ・シューズキーパーやブーツキーパーを用いて整形しながら乾燥させると靴本来の形を崩さず、履きジワが修正され、上手に仕上がります。お持ちでない場合はタオルなどを詰め込み、形を整えながら乾燥させると上手に仕上がります。

■ご注意

- ・皮革製品は水分を含んだ状態で温度が上がると、たんぱく質組織が変性・変質・破壊されたりするため直射日光や暖房器具を当てない様にしてください。

07.仕上げ

■仕上げ

- ・靴が乾燥したら仕上げにレザートリートメント用ワックス（市販品を別途ご用意ください）や革靴クリーム（市販品を別途ご用意ください）などを革部分全体に塗ってケアしてください。
- ※各革靴にあったワックスやクリームを使い、各革靴で指示されたメンテナンスを行なってください。
- ・スエード&ヌバック製品の場合は何も塗らず、各専用ブラシで起毛させるか、乾いたタオルでこすり起毛させてください。

Q&A

NO	ご質問内容	ご回答
01	タワシで洗っても大丈夫でしょうか？	ナイロン系などの柔らかいブラシをオススメいたします。また、台所用スポンジやタオルなどで代用もできます。
02	お湯で洗っても大丈夫ですか？	ぬるま湯やお湯では洗わないでください。皮革を傷める原因となります。常温の水（25℃以下）で洗ってください。
03	洗濯液はそのまま排水しても大丈夫ですか？	有害物質は一切含まれていない環境に優しい洗剤です。安心して生活排水の処理ができます。
04	肌荒れは大丈夫ですか？	化粧品に使われる保護成分が含まれているため通常は安全にお使いできます。ただし、敏感肌の方や皮膚疾患をお持ちの方、肌荒れの不安がある方は保護具（洗濯用手袋など）をご使用ください。
05	合成皮革の製品でも使えますか？	劣化していなければ、天然皮革と同様に洗うことはできます。しかし合成皮革衣料には、本商品の効果はほとんど発揮できないため、各合成皮革衣料で指示された洗浄方法をオススメします。
06	水洗いなのに、色落ちなど本当に大丈夫ですか？	ほとんどの皮革衣料に対して問題なく使えます。しかし革製品は、その製造工程において色落ちしやすい性質があり、染色の弱い品は色落ちする場合がございます。洗濯を行なう前に、目立たない部分で必ず色落ち・変色のチェックを行なってください。
07	水洗いなのに、革は硬くならないのですか？	本商品に入っている皮革組織保護成分と皮革用柔軟成分が作用するため水洗いを可能にしております。
08	シミは完全に取りれますか？	機械油やエンジンオイルなどの油汚れや、古くなった血液の汚れは落とし切れない場合があります。洗濯の前に原液を1：10の割合で薄めた液を布にしみ込ませ、汚れた部分を拭くことで、効果が上がります。
09	革一面にカビが生えてしまっていますが、洗うことはできますか？	カビは水溶性の汚れのため、水洗いで簡単に落とすことができます。ひどいカビ汚れの場合は洗濯前に原液をブラシやタワシに付けて擦って落としてください。 ※カビが深くまで侵食している場合は、きれいに取り除くことができない場合がございます。

10	皮革クリームなどは必要ですか？	各皮革にあった革靴クリームをご使用ください。適した革靴クリームでない場合は、皮革の質感を損なう恐れがございます。
11	洗浄後にカビが生えてくる可能性はありますか？	皮革製品の保管状況によっては再びカビが繁殖する可能性があります。カビの再発を抑えるためにも、風通しの良い場所に保管することをオススメいたします。また、スエードやヌバックなどの起毛素材はカビの跡が残ったり、濃いシミが浮き出てくる場合もございます。
12	スエード製品の汚れを落とす際に強く洗いすぎてしまい「ささくれ」ってしまったのですが？	シェーバー（電気髭剃り）を軽く当てて「ささくれ」部分を取り除いてください。その後スエードブラシでやさしく撫でてください。
13	ムートンブーツを洗ったら、表面起毛の風合いが変わってしまった。	本来ムートンブーツの表面は、起毛しておりますが、強く洗うことにより、表面の毛が寝てしまいますので、そのような場合、乾いたタオルを丸めて表面をゴシゴシ擦りますと、復元します。
14	高額な物で、洗うのが心配なのですか？	ブランド製品などの高額品は繊細な染色を施すために色落ちしやすいものが多数あります。 革製品の特性上、個々での性質に差があり、皮革の劣化状態などによって仕上がりに差が生じます。 新品同様の仕上がりとなる保証はできませんので、原則としてご使用はお控えください。

東証JASDAQ上場

株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805URL: <http://www.daytona.co.jp>

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで